

製品名: USP40 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19679**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	USP40
別名	USP40; Ubiquitin carboxyl-terminal hydrolase 40; Deubiquitinating enzyme 40; Ubiquitin thioesterase 40; Ubiquitin-specific-processing protease 40
遺伝子 ID	55230.0
SwissProt ID	Q9NVE5
免疫原	抗血清はヒト USP40 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1011-1060

背景

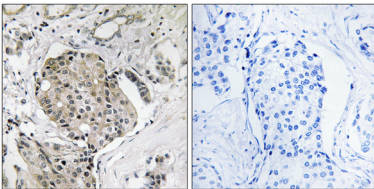
ユビキチンによる細胞タンパク質の修飾は、複数のユビキチン結合酵素および脱ユビキチン化酵素の協調的な作用によって制御され

る重要な制御機構である。USP40 は、脱ユビキチン化酵素として機能するシステインプロテアーゼの大規模なファミリーに属する (Quesada et al., 2004 [PubMed 14715245]) 。 [OMIM 提供、2008 年 3 月],触媒活性: ユビキチン C 末端チオエステル + H(2)O = ユビキチン + チオール。 ,機能: 触媒的に不活性である可能性がある。 ,類似性: ペプチダーゼ C19 ファミリーに属する。 ,組織特異性: 広く発現する。 ,

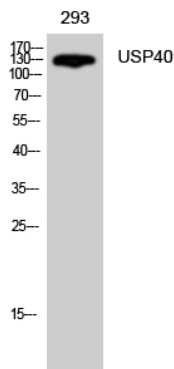
研究分野

細胞生物学; タンパク質分解/ユビキチン; プロテアソーム/ユビキチン; Ub 様タンパク質; エピジェネティクスと核シグナル伝達; ユビキチンおよびユビキチン様修飾子; ユビキチン様修飾子

画像データ



USP40 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



1:500 に希釈した USP40 ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。